

19～20 年度 第 1 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 企画業務委員会 議事録			
開催日時	平成 1 9 年 7 月 4 日 (水)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○吉川昭 ○青木委員長・○野路副委員長・○川村副委員長 (委 員) ○臼井・○奥山・○小島・○野口・○新倉・○矢後・○永田・○瀬戸 (旧委員) ○長谷川・○関野・○中山		
1. あいさつ 吉川副会長より 2. 報告事項 ・自己紹介および委嘱状授与 ・委員の名刺作成について ・各種報告 各種他団体講習会案内、入会促進パンフレット配布 3. 議 題 (1) 今年度事業の進め方および昨年度事業について ・決算総会資料により前年度活動内容を長谷川前委員長より説明。 ・C P D 部会について、奥山委員より説明。 7/13 17:00 より会議があるので担当者の出席をお願いした。(会場は神事協にて) ・新規事務所部会について、関野前委員より説明。来年 9 月には改訂版を作成する必要がある。 法改正により内容に変更があるので、一回見直しをして差込資料の作成が必要。 裁判事例(身近なもの)、解決策等も掲載しているので、今から事例を収集した方が良い。 ・業務報酬部会について、長谷川前委員長より説明。昨年度は業務報酬算定方法を作成した。 今年は国が 1206 号の見直しを行う。(12 月ごろまでに) ・今年度の事業および予算について、長谷川前委員長より説明。 ・講習会については、委員全員でお手伝いをしていた。 (2) 事業の引継ぎ(担当者決定) ・C P D 部会：青木、野路、奥山、小島 ・新規事務所部会：川村、臼井、野口、瀬戸(見直しの何回かは関野前委員にも出席をお願いする。) ・業務報酬部会：青木、新倉、矢後、永田 ・コンペ運営部会については、活動を独自にしているため特に担当者は置かない。 (3) 平成 1 9 年度 建築士事務所の「管理講習会」及び「開設者研修会」開催について 日時：平成 1 9 年 1 1 月 7 日(水) 9:00～17:00 会場：横浜市開港記念会館 講堂 ・手伝い内容：資料組み、受付、司会、終了証の発行など ・委員全員でお手伝い等を行うこととした。 ・昨年度に実施したアンケートについて、見直しをお願いした。 (4) 「新規開設建築士事務所」講習会開催について(毎年 9 月と 3 月に開催) 日時：平成 1 9 年 9 月 5 日(水) 13:00～17:00 会場：横浜市技能文化会館 会議室 802 ・司会：川村副委員長 ・手伝いについては、新規事務所部会の委員で行う。また、テキストを配布したので担当部会委員で内 容をチェックする。 ・8 月下旬頃に部会を招集する。 (5) その他 ・報酬基準(1206 号)の見直しの方向性について(国土交通省) 配布資料により概要を説明。詳細については、国交省のホームページを参照すること。 意見として、最近構造事務所へ見積もりを取ると高くなっている。業務報酬算定方法を見直す際には、 構造事務所の意見を聞いてみることにした。 ・「住・緑・家」コンペ事業について 神奈川県木材業協同組合連合会との共同事業である。まだ立上げてから 1 年半である。現在、周知を 行っている。現在の登録者は、3 1 社である。以上を長谷川前委員長より説明。			

次回は未定。開催が決まりましたら、メールにて案内を送付する。

19～20 年度 第 2 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 企画業務委員会 議事録			
開催日時	平成 1 9 年 9 月 1 1 日 (火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	○上原会長 担当副会長 ×吉川昭 ○青木委員長・○野路副委員長・○川村副委員長 (委 員) ○臼井・○奥山・×小島・○野口・×新倉・○矢後・○永田・○瀬戸		

1. あいさつ 上原会長より 見学会等の企画要望あり

2. 報告事項

(1) 各種報告

①6/19「建築物の安全性を図るための建築基準法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政省令等の解説」講習会 収支報告

②神奈川県構造関係取扱い基準集 2004 年版「(2)混用木造建築物の構造計算の取扱い」に係る一部削除について

③「建築物の安全性を図るための建築基準法等の一部を改正する法律の施行について(補足的事項)」について (<http://www.icba.or.jp/> 参照)

④8/27 開催 日事連緊急拡大全国会長会議(改正建築基準法施行関係説明会)の概要

⑤前回議事録の確認

(2) 各部会からの報告

8/23 CPD 部会開催報告、8/28 新規事務所部会開催報告

(3) 報酬基準(1206 号)の見直しの方向性について(国土交通省)

第三回および第 4 回 国土交通省の業務報酬基準小委員会資料を配布。業務報酬部会で今後検討すると共に意見があれば日事連へ提出する。

3. 議 題

(1) (仮称)神奈川県建築 CPD 協議会規約案について(CPD 部会)

・前回までの経緯を説明。規約案については、設計を入れることを次回の会議で要望する。

(2) 法改正にて行わなくてはならない講習会について

・日事連の改正建築士法への取り組み組織について説明。神事協より 4 名の委員を派遣している。その内、講習及び研修システム等整備ワーキングチーム(土法改正による各種講習会等の検討)に上原会長が出席しているので、企画業務委員会が担当して意見等を出して欲しい。

・国土交通省の建築士制度小委員会の資料を説明。講習会等としては、

①受講(終了考査含む)しないとなれないもの

・「監理建築士」講習会 及び 「構造／設備一級建築士」講習会

※「監理建築士」講習会については、既存の管理建築士も法施行後の 3 年以内に受講する必要有り

②受講の義務付け(3 年に 1 回)

・「属する建築士」講習会 及び 「構造／設備一級建築士定期」講習会

③指定法人が行わなければならない研修会(受講義務なし)

・建築士等に対する研修会

上記の①及び②については、指定登録機関が実施する。事務所協会は、指定を受けられないので、(財)建築技術教育普及センターと連携し実施する方法で検討中。

①-1「管理建築士」講習会の現段階での実施案

1 日間の講習(講義 5 時間程度、修了考査 1 時間程度) 修了考査は 40～50 問の○×方式。

実務経験審査：3 年間の実務経験(建築士事務所におけるもので業務は建築士法に定めるもの)

修了考査に合格しなかったものは、再受講。

①-2「構造／設備一級建築士」講習会の現段階での実施案

3～4日程度の講習（修了考査は6時間程度とし、択一式、記述式、図面作成等による判定）

実務経験の審査：5年間の構造／設備設計等（補助業務含む）の実務経験に関しての具体的内容の提出

②-1「属する建築士」講習会の現段階での実施案

1日間の講習（講義5時間程度、修了考査1時間程度） 修了考査は40～50問の○×方式。

修了考査に合格しなかったものは、再受講。

②-2「構造／設備一級建築士定期」講習会の現段階での実施案

1日間の講習（講義5時間程度）

③指定法人が行わなければならない研修会については、内容未検討。

以上があり、事務所協会としては、「監理建築士」講習会、「属する建築士」講習会（士会と共催）及び「建築士等に対する研修会」を実施予定。

- ・日事連より依頼のあった「監理建築士」講習会及び「属する建築士」講習会の当初1年間の調査結果（試案）についての報告

①「監理建築士」講習会 3,087人受講見込みで県内9会場での実施として、16回の開催が必要。

②属する建築士」講習会 2,309人受講見込みで県内9会場での実施として、11回の開催が必要。

- ・ワーキンググループ担当等決定

→ 委員全員とし、代表は青木委員長。当面は、日事連等の資料をもとに意見を出すこととした。

（3）平成19年度 建築士事務所の「管理講習会」及び「開設者研修会」運営について

日時：平成19年11月 7日（水）9:00～17:00 会場：横浜市開港記念会館 講堂

- ・運営に係る手伝い等については、委員全員で行う。集合：8：50 司会は、青木委員長が行う。主な内容としては、資料組み、受付業務、修了証の交付となる。

- ・アンケートの内容について

Q1の□ポスターは、ホームページへ変更。Q6に関しては、講師の講義内容による。

Q8に今後メールでの情報が欲しい場合にはメールアドレスを記入してください。

Eメール（ ）を入れる。

（4）「開発許可関係実務」講習会開催について

- ・20年1月末には開催可能（8/31 県建築指導課）との回答をもらっている。
- ・開発審査の基準が一部11月30日に改正されることも踏まえた内容とし、横浜と海老名会場で開催を予定する。
- ・テキストとなる「都市計画法 開発許可関係実務の手引」の著作権が県にあるため、著作権利用の承諾を県より頂く。

（5）「新規開設建築士事務所」講習会のテキスト作成について

- ・現在20数冊しか残部がないため、次回開催が不可能である。よって、今回は現在の正誤表の中身及び追加の資料を加えた内容でテキストを作成する。
予算を取っていないため、理事会へ諮ることとした。（会員増強のための講習会である旨を話す）
- ・改訂版の内容検討等は1年間をかけて検討していく。

（6）その他

- ・見学会、講演会の企画について（担当：青木、新倉、矢後、永田とした。）
士会の建築コンクールの見学会への相乗りを申し入れると共に予算等を聞く。

次回の開催日程については、必要があった場合に開催する。

19～20 年度 第 3 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 企画業務委員会 議事録			
開催日時	平成 1 9 年 1 0 月 1 9 日 (金)	会 場	神事協会議室
出 席 者 (○)	担当副会長 ×吉川昭 ○青木委員長・○野路副委員長・○川村副委員長 (委 員) ○臼井・×奥山・○小島・×野口・○新倉・○矢後・×永田・×瀬戸		
1. あいさつ 青木委員長より			
2. 報告事項			
・ 前回議事録の確認			
・ 各部会からの報告 9/26 C P D 部会の報告			
・ 9/5「新規開設建築士事務所」講習会決算報告			
・ (仮称)神奈川県建築 CPD 協議会規約案について (理事会報告)			
→ C P D の協議会の設立主旨等が盛り込まれていない為、承認に至らず。			
(目的)第 2 条の中段に共通の CPD 制度の適正な～ へ変更。			
(業務)第 3 条(1)共通の CPD 制度の運用～ へ変更。			
以上を、次の会議にて提案する。			
・ 新規開設事務所講習会用テキストの作成費について (理事会報告) → 原案通り承認。			
・ 報酬基準 (1206 号) の見直しについて最新情報 (国土交通省)			
→ (社)日事連からの最新資料配布。			
・ 建築士制度等の検討の最新情報 (国土交通省) → (社)日事連からの最新資料配布。			
3. 議 題			
(1) 平成 1 9 年度キャンペーンへの協力について			
(中ブロック会場) 11/3 秦野市文化会館周辺			
担当者：青木委員長、川村副委員長、新倉委員、矢後委員			
(横須賀ブロック会場) 11/3～11/4 横須賀三笠公園			
11/3 担当者：青木委員長、川村副委員長、臼井委員、小島委員、野口委員			
11/4 担当者：野路副委員長、奥山委員、小島委員、永田委員			
(2) 平成 1 9 年度 建築士事務所の「管理講習会」及び「開設者研修会」運営について			
日時：平成 1 9 年 1 1 月 7 日 (水) 9:00～17:00			
会場：横浜市開港記念会館 講堂			
集合：8：5 0 現地 (時間厳守) ・司会：青木委員長			
・ 運営に係る手伝い等 (受付、修了証の配布等) についての再確認			
担当：青木委員長、川村副委員長、野路副委員長、臼井委員、奥山委員、小島委員、野口委員 新倉委員、永田委員、瀬戸委員 + 受講者			
(3) 行いたい研修・講習等について			
・ 3 月の予算総会時の研修会 (2 時間程度) について → 今後検討。			
・ 見学会等も含めた企画内容の検討 → 今後検討。			
・ 見学会の案として、葉山の別荘、相模縦貫道のトンネル、東急建設の技術研究施設 (50m 地下) 等が上げられた。東急建設の技術研究施設については、野路副委員長が担当する。			
(4) その他			
・ 各部会の担当者について			
新規事務所部会：川村副委員長、C P D 部会：野路副委員長、研修 (業務報酬) 部会：矢後委員			
次回	平成 1 9 年 1 2 月 5 日 (水) 15:00～17:00 会議終了後忘年会開催。		

19～20 年度 第 4 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 企画業務委員会 議事録			
開催日時	平成 1 9 年 1 2 月 5 日 (水)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○吉川昭 ○青木委員長・○野路副委員長・×川村副委員長 (委 員) ○臼井・○奥山・○小島・○野口・○新倉・×矢後・○永田・○瀬戸		
1. あいさつ 青木委員長より			
2. 報告事項 ・委員長会報告 予算案の提出について、CPD の説明を行った。 12/13 理事会へ小川名誉会長が出席して CPD について説明を予定。 ・各部会からの報告 ・「県の開発許可関係実務の手引き」講習会の開催日程について 2 0 年 4 月に開催予定（県建築指導課） ・報酬基準（1206 号）の見直しについて最新情報（国土交通省） 12/12 に最終の小委員会を開催する。1 月以降年度内に WEB を使用した実態調査（重要） を国が計画しているので、協力依頼が来る予定。 ・建築士制度等の検討の最新情報（国土交通省） ・19 年度管理講習会決算報告 ・前回議事録の確認			
3. 議 題			
(1) 講習・研修整備ワーキングチームより（吉川副会長より説明）			
①どのような研修が求められるか検討？ 分野別講習会以外にどのような研修が考えられるか？ ・意匠事務所向けの構造、設備の研修 ・重要事項説明の研修 ・工事監理の研修（R C 造編、S 造編、木造編） ・会計指針等の研修 ・法改正関係の研修 ・属する建築士に対する責任について（契約内容等への責務） 上記を上原会長へ提案する。 ○意見として、下記内容を管理建築士講習の内容に入れて欲しい。 「確認申請に関しては、属する建築士（管理建築士以外）の名前で申請できる。」			
(2) 平成 2 0 年度予算案について			
①委員会開催 1 2 名×1 0 回 （延べ1 2 0 名）			
②都市計画法 開発許可関係実務の手引き（平成 2 0 年度版）発行 支出 ￥735,000=1,000 冊×735 円 （※印刷部数 1,000 冊の内 100 冊は県等へ無料配布）			
③新規開設事務所講習会用テキスト作成（2 0 0 部） 支出 ￥300,000			
④講習会事業			
A. 都市計画法 開発許可関係実務の手引き（平成 2 0 年度版）の説明会（テキスト代別） （会場は横浜地区・海老名地区を予定） 2 回分の予算			
見込み収入 ￥1,260,000 （会員 100 名×2,100=210,000 一般 100 名×4,200=420,000 テキスト販売代 200 冊×3,150=630,000） 支出 ￥400,000（会場費、通信費、資料等印刷費、その他）			

B. 士法・基準法改正講習会（会場は横浜地区・海老名地区を予定） 2回分の予算（テキスト代別）

見込み収入 ￥1,260,000（会員 100名×2,100=210,000 一般 200名×5,250=1,050,000）
支出 ￥400,000（会場費、通信費、資料等印刷費、その他）

D. 新規開設事務所講習会 2回開催 2回分の予算（テキスト代込）

見込み収入 ￥189,000（60名×3,150=189,000）
支出 ￥150,000（会場費、通信費、資料等印刷費、その他）

E. 建築士事務所の管理講習会・開設者研修会（関内小ホール等にて）（テキスト代込）

見込み収入 ￥2,250,000（会員 50名×13,000=650,000 一般 100名×16,000=1,600,000）
支出 ￥2,000,000（会場費、通信費、資料等印刷費、その他）

F. みなし管理建築士講習会 2回実施予定

G. 見学会（内容未定） 支出 ￥150,000（バスチャーター代等）

H. 20年度業務研修会（開催日時、内容未定） ※会員限定

見込み収入 ￥157,500（会員 3,150円×50名=157,500）
支出 ￥130,000（資料作成、会場費、講師料等）

⑤CPD研究費（会議等含む） → 4名×12回

※みなし管理建築士講習会については、金額等も不明なため項目のみ計上する。

（3）CPD部会の方向性について（12/13理事会に提出する資料等について）

- ・委員長会に提出したCPDの資料と前回理事会へ提出した神奈川県建築CPD協議会規約案を提出。
また、協議会メンバー案としては、名誉会長、会長、企画業務委員長としたい。

（4）行いたい研修・講習等について

→ 次回へ

（5）その他

- ・東急建設㈱の技術研究所の見学について（野路副委員長より）
橋本駅よりマイクロバス有り 30名程度で実施しては？
詳細はホームページ参照。（<http://const.tokyu.com/lab/main.html>）

19～20 年度 第 5 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 企画業務委員会 議事録			
開催日時	平成 2 0 年 2 月 1 9 日 (火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭 ○青木委員長・×野路副委員長・×川村副委員長 (委 員) ○臼井・○奥山・○小島・○野口・○新倉・○矢後・○永田・○瀬戸		

1. あいさつ 青木委員長、上原会長より

2. 報告事項

- 各種報告 各種講習会案内等を配布。
「住宅瑕疵担保履行法」に係る現場審査検査員育成講習会の受講をお願いした。
- 前回議事録の確認
- 報酬基準（1206 号）の実態調査に係る説明会（2/26 開催）
神奈川会では、2 4 事務所を協力事務所として推薦した。
- 「住・緑・家」コンペ事業登録事務所募集について、申込をお願いした。
- 12/19 社会資本整備審議会建築分科会 第 1 3 回基本制度部会の報告（上原会長より）
建築士試験の学歴要件の見直し（建築に関する指定科目の設定）
建築士の定期講習について（受講義務あり）普及センター＋士会＋事務所協会 で実施予定
構造/設備設計一級建築士講習及び定期講習については、事務所協会は行わない。
管理建築士講習については、普及センター＋事務所協会 で実施予定
実務経験の審査は、現在登録事務所については、登録通知書で良い。
- 12/12 業務報酬基準・工事監理小委員会（第 6 回）の報告（上原会長より）
1206 号については、業務量の略算法の見直しを検討中。類別も 1 6 種類となる。
- 1/22 第 8 回講習及び研修システム等整備ワーキングチームの報告（上原会長より）
「管理建築士講習」（法定講習）と「管理講習」（知事指定講習）との関係等についての
通知文を現在検討中。
開設者研修会（指定団体研修）については、実施が必要。テキストは未定。
管理建築士講習については、テキスト完成が 7 月を予定。
8 月からみなし講習を実施予定にすると受講に際してのチェック等があるので、6 月頃か
ら受付業務が始まる。また、会場については、机のある会場で、サテライト形式も検討し
ている。
属する建築士の定期講習については、2 1 年 1 月から実施予定。
法定団体が行わなくてはならない研修については、前回提案いただいたものは全て(社)日事
連へ提出した。他に他団体との共催のもの、新規事務所研修、独立したい人のための研修
、建材メーカー等の主催の研修、従来の分野別講習、C S の研修等があがっていた。
- 事務所協会の正会員は、法定団体としては、開設者となる。

3. 議 題

(1) 各種講習会の開催について

①「管理建築士」講習会（みなし講習会） 平成 2 0 年 8 月より実施予定

- 当委員会の実施運営方法等について
→ 実際の形になるまで静観する。また、企画業務委員会だけでは運営できないので、理事会にて
各委員会へ協力を求めることとした。

②無料講習会実施について

技術調査委員会、企画業務委員会で検討 → 次回までに案を提出する。

③予算総会時の講演と講師について

名称：「建築士法の改正説明会（建築設計事務所等の責務について）」

日時：平成20年 3月19日（水） 受付 13:40 開講 14:00～15:00

会場：横浜市技能文化会館 2F 多目的ホール

内容：土法改正（20年12月施行予定）の内容 講師：上原会長

当日は、企画業務委員会が運営を担当するので、全員参加をお願いした。集合時間：13:30 現地
また、支部会員の方々にも周知をお願いした。

④「NF書式」説明会 実施するか？ → 説明会の実施はしない。会報にて周知する。

⑤「県の開発許可関係実務の手引き」講習会について

- ・手引きの完成が20年3月末になる（県建築指導課）
- ・5月に開催予定（2箇所）で県へ打診する。

（2）新規講習部会

- ・会員増強のため、新規講習会で各支部長が講習終了後に座談会形式で質問等を受けるのは可能か？

→ 会長、副会長に出席を頂き、最後に名刺交換等をするのが良い。また、最後の講師にも残ってもらう。企画業務委員会のメンバーも対応する。

- ・講師の件：米澤氏が講師の辞退を申し出ているので、代わりの講師を確保する。→ 上原会長で了承

- ・参考として、事務所登録状況（5年間平均）（年間 新規 595件 廃業 512件）

（意見）賛助会のパンフレット等をおいてみては？（希望があれば）

コンペパネルを展示する。（4枚）→ 実施する。

（3）研修部会

- ・「東急建機設技術研究所」施設見学 野路副委員長より資料提出あり。

実施に向けて計画をする。全施設を見学すると膨大な時間がかかるので、絞った内容としたい。

- ・葉山の別荘 支部の中で良い施設を見学する。まち歩きの的なものが良いのでは？ 小島委員より

- ・相模縦貫道トンネル → 国へ申し込むと見学できる。（半日） 矢後委員より

（4）業務報酬部会

- ・標準業務量略算表の見直し等、現在のものと比較検討 → 今後も動きを見ていく。

（5）CPD部会

- ・神奈川県建築 CPD 協議会の役員選出について

小川 圭一 名誉会長、上原 伸一 会長、青木 徳幸 企画業務委員長

奥山 繁樹 企画業務委員 以上、4名とした。

- ・基本：1時間1単位とした。

（6）その他 → なし

次回 未定

19～20 年度 第 6 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 企画業務委員会 議事録			
開催日時	平成 2 0 年 4 月 1 4 日 (月)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭 ○青木委員長・○野路副委員長・○川村副委員長 (委 員) ×臼井・○奥山・○小島・○野口・○新倉・○矢後・○永田・×瀬戸		

1. あいさつ 青木委員長より

2. 報告事項

- ・前回議事録の確認
- ・「新規開設建築士事務所」講習会結果報告 受講者 6 2 名 (川村副委員長より)
- ・神奈川県建築設計会議 (CPD 部会) の報告 (奥山委員より)

今までの会議の経緯の説明と新たに「神奈川県建築 C P D 協議会」が 6 月 1 3 日に設立される旨を説明 (3 会の会長出席のもと 6 月 1 3 日設立を確認)

協議会構成団体: (社)神奈川県建築士会、(社)日本建築家協会関東甲信越支部神奈川地域会、(社)神奈川県建築士事務所協会

設立総会に向けての第 1 回準備委員会を 4 月 1 0 日に開催した。

総会の出席メンバー、招待者、団体等を検討。報道 (記者) 発表について検討。

次回の準備委員会は、4 月 2 1 日に開催予定 (士会にて)

神事協の CPD についての予算は、0 であることを報告。

「神奈川県建築 C P D 協議会」の目的等のパンフレットを作成する。

- ・第 6 回委員長会議の報告 (青木委員長より)
- ・第 5 回法改正対応特別委員会の報告 (青木委員長より)

3. 議 題

(1) 神奈川県建築 C P D 協議会等について

- ・神奈川県建築 C P D 協議会メンバー: 小川名誉会長、上原会長、青木委員長、奥山委員
- ・設立総会 6 月 1 3 日 (金) 神奈川県建設会館にて
- ・総会準備 WG メンバー: 小川名誉会長、青木委員長、奥山委員、磯部職員
- ・次回設立総会準備委員会が 4 月 2 1 日にあるので、青木委員長が招待者名簿を整理して報告する。

(2) 各種見学会の開催について

担当: 野路副委員長、矢後委員、小島委員、新倉委員、奥山委員、青木委員長

- ・「東急建機設技術研究所」施設見学の実施に向け、野路副委員長が東急建設(株)と打合せを行う。
- ・「葉山町別荘等 (町なみ) 見学会」の実施企画を小島委員が担当する。(1 日コースか半日コース)

(3) 各種講習会の開催について

①「管理建築士」講習会 (みなし講習会)

- ・運営方法の説明をし、実施については、当委員会で企画し、各委員会の協力のもと行う。

②「県の開発許可関係実務の手引き」講習会について

- ・6 月に開催を予定。県との打合せについては、磯部職員にお願いした。

(4) 「NF 書式」の活用方法を会報に掲載する方法について

- ・各委員の発案を当委員会の委員へメールにて送信し、内容を確認の上、広報誌に掲載する。
- ・川村副委員長に 1 件掲載案作成をお願いした。また、数件掲載して会員の反応をみて掲載内容の再検討を行う。

次回開催 平成 2 0 年 6 月 3 日 (火) 15:00～ 神事協会議室にて

19～20 年度 第 7 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 企画業務委員会 議事録			
開催日時	平成 2 0 年 6 月 3 日 (火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭 ○青木委員長・○野路副委員長・×川村副委員長 (委 員) ○臼井・○奥山・○小島・○野口・○新倉・○矢後・○永田・○瀬戸		
1. あいさつ 青木委員長より			
2. 報告事項 ・各種報告 前回議事録の確認 ・各部会からの報告 C P D 協議会の設立について 総会への出席を依頼した。 ・「建築物の定期報告・定期調査および定期検査」講習会の案内配布 参加をお願いした。			
3. 議 題			
(1) 知事指定「管理講習会」・「開設者研修会」の実施について			
・開催するか否か（県の要綱では毎年開催しなくても良いようである。） → 3 年間については、管理建築士講習があるために実施については、現実的ではないため、県へ その旨を説明し、理解をえる。（調整については、専務へお願いします。）			
(2) 「管理建築士」講習会（みなし講習会）の実施について			
・開催日程：9/17（水）、10/20（月） 会場：かながわ県民ホール 大会議室 11/17（月）、11/25（火） 会場：かながわ労働プラザ ホール 各会場共に 9:00～21:00 までを予約している。			
・人員配置等については、6 月 6 日に説明会が開催されるので、それ以降に決定する。 ・講習会テキストの目次、講習時間割（予定）を配布（4/9(社)日事連資料より） ・講師推薦については、議題(1)の講師の方々（米澤榮三氏、上原伸一氏、加藤良和氏）に依頼してみる のが良いとの意見であった。あとは、正副会長へお任せする。 また、行政の講師依頼については、三杉専務へお願いします。			
<質問>			
・「管理講習会」「開設者研修会」と同様のテキストを使用するのか？ ・1 回受講して考査を通らなかった場合、次回受講する際のテキスト代は？設定があるのか？			
(3) 各種見学会の開催について			
・「東急建設(株)技術研究所」施設見学（現在地下の見学は不可）			
予定日時：平成 2 0 年 8 月 5 日（火）及び 6 日（水） 1 3 : 0 0 J R 橋本駅集合（時間厳守） バス時刻：13:20 定員：各日 2 0 名 見学時間：2.5 h ～ 3.0 h 上記日程で開催が可能かを野路副委員長が確認する。			
・申込書（案）を野路副委員長と事務局磯部で作成し、担当委員へメールし、意見を求める。			
(4) 「県の開発許可関係実務の手引き」講習会の運営について			
第 1 回：平成 2 0 年 6 月 9 日（月） 横浜市開港記念会館講堂			
司会：臼井委員 あいさつ：上原会長 閉会あいさつ：野路副委員長			
第 2 回：平成 2 0 年 6 月 1 8 日（水）海老名市文化会館小ホール			
司会：矢後委員 あいさつ：県央ブロックの方へお願いします。 閉会あいさつ：川村副委員長			
手伝い：両会場ともに出席者へ依頼する。			

(5) C P Dについて

- ・運営会費について（案：事務所協会、士会 10万、JIA 5万）
- ・協議会への出席者へは、今まで通り本会より費用を出す。（交通費等）

(6) その他

- ・建築士定期講習会について
1/30「建築士定期講習連絡会議」の資料を情報提供として配布。
- ・講師費用について
→ 変更はなしと決定。

次回 平成20年 7月 4日（金） 15:00～17:00 神事協会議室にて

19～20 年度 第 8 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 企画業務委員会 議事録			
開催日時	平成 2 0 年 7 月 4 日 (金)	会 場	神事協 地下会議室
出 席 者 (○)	担当副会長 ×吉川昭 ○青木委員長・×野路副委員長・○川村副委員長 (委 員) ○臼井・×奥山・○小島・○野口・○新倉・×矢後・○永田・○瀬戸		
1. あいさつ 青木委員長より			
2. 報告事項			
・ 前回議事録の確認			
・ 「管理建築士」講習会の講師推薦報告			
①土法、基準法関係法令：神奈川県厚木土木事務所 加藤 邦裕氏			
②建築物の品質確保関係：上原会長、吉川副会長、小林副会長、棕理事、名取横浜支部長			
・ 各種配布資料について報告			
瑕疵担保履行法についての研修の申込みをお願いした。			
3. 議 題			
(1)「管理建築士資格取得」講習（みなし講習会）の実施運営について			
・ 講習監理員について			
→ 専務理事にお願いする。また、急遽欠席の場合は、講師が理事なので対応をお願いする。			
・ 平成 2 0 年管理建築士資格取得講習実施要領（案）について説明			
取扱注意なので、他の方には見せないようにお願いした。			
・ 人員配置等について（1 回 1 6 名程度を予定 受付係 6 名、場内係 1 0 名）			
受付係：受講券による本人確認およびテキストの配布等			
整理票への講義および終了考査出欠確認、考査、答案・問題用紙の配布、回収			
場内係：座席票の貼付、整理票への講義および終了考査出欠確認、考査、答案・問題用紙の配布、回収			
9/17：青木委員長、野路副委員長、川村副委員長、臼井、奥山、小島、野口、新倉、矢後、瀬戸委員			
10/20：川村副委員長、小島、永田委員（青木委員長）			
11/17：野路副委員長、奥山、矢後委員（青木委員長）			
11/25：臼井、瀬戸、新倉、野口委員（青木委員長）			
不足の人員については、各委員会から選出をお願いする。依頼文については、委員長名で提出する。			
(2)「東急建設(株)技術研究所」施設見学会の開催運営について			
日時：第 1 回 平成 2 0 年 8 月 5 日 (火)			
第 2 回 平成 2 0 年 8 月 6 日 (水) 見学 1 4 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0 (予定)			
集合：1 3 : 0 0 (時間厳守) J R 橋本駅改札 両日とも			
・ 担当割り振り（野路副委員長および磯部は両日参加する）			
8/5：青木委員長、川村副委員長、小島、新倉、奥山、永田委員			
5/6：臼井、野口、矢後、瀬戸委員			
・ 当日は、解りにくいため、神事協の旗を持っていく。			
・ 終了後の懇親会については、永田委員にお願いした。（鳥忠：10 人前後で予約）			
(3) C P D について （登録方法および周知等について）			
・ 建築 C P D 情報提供制度についての資料配布 ((財)建築技術教育普及センターより)			
・ 参加の方法についての説明および周知方法について			
・ 普及センター 田中氏を呼んで C P D 部会（青木委員長、野路副委員長、奥山、小島委員）を開催する。			
・ ホームページに事務所の評価がわかるように掲載した方がよい。との意見あり。			
(4) その他			
次回 平成 2 0 年 8 月 2 9 日 (金) 15:00～ 神事協会議室にて			

19～20 年度 第 9 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 企画業務委員会 議事録			
開催日時	平成 2 0 年 8 月 2 9 日 (金)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭 ○青木委員長・○野路副委員長・○川村副委員長 (委 員) ○臼井・○奥山・○小島・×野口・○新倉・○矢後・○永田・○瀬戸		
1. あいさつ 青木委員長より			
2. 報告事項 ・ 前回議事録の確認 ・ 「開発の手引き」講習会決算報告 ・ 「東急建設(株)技術研究所」施設見学会開催報告 (8/5 : 20 人、8/6 : 12 名) ・ 各部会からの報告			
3. 議 題			
(1) 「管理建築士資格取得」講習 (みなし講習会) の実施運営について			
①追加講習を実施することを報告 (11/26 パシフィコ横浜 メインホール 定員 990 名)			
②講習の手伝いについて (下記へ変更、追加する)			
9/17 : 青木、臼井、小島、野口、新倉、矢後、瀬戸 へ変更 11/17 : 野路、奥山 へ変更 11/25 : 瀬戸、新倉、野口 へ変更 11/26 : 青木、野路、川村、臼井、矢後、小島 を追加			
人員配置等については、担当者が決定次第連絡する。(9/5 を予定)			
③受付の手伝い : 9/16～9/26 (9/17 及び土日祝祭日除く)			
9/18 : 青木 9/19 : 小島 9/22 : 新倉、小島 9/24 : 矢後 9/25 : 臼井、奥山 9/26 : 永田			
(2) 「新規開設建築士事務所」講習会の実施について			
日時 : 平成 2 0 年 1 0 月 3 0 日 (木) 13:00～17:00 会場 : 横浜市技能文化会館 8 F 大会議室			
・ 司会 : 川村副委員長 手伝い : 新規事務所部会委員 ・ 講師については、委員長より願います。 ・ 案内が作成でき次第、案内を送付する。 ・ 建築 C P D 情報提供制度のプログラム申請を行う。			
(3) C P D について			
・ 7/30 C P D 部会実施報告 (議事録) ・ 登録方法および周知については、会報 8 月号に周知パンフレットを同封して周知したが、まだ知らない方も多いため、再度登録方法を会報送付封筒の裏面に印刷して送付する。 磯部が広報担当の三尾さんに確認する。			

(4) 見学会の企画について

- ・葉山の邸宅めぐり（特別に入れるようなものがあれば）
小島委員に企画をお願いします。（年末下調べ？）
- ・神奈川県庁（キング）、税関（クイーン）、開港記念会館（ジャック）の塔の見学
- ・建築士会の湘南支部が行っているような一般の方が見られないような企画が良い
- ・大成建設の技術研究所 → 評価委員の河村先生に可能かどうか打診してみる
- ・時期的なものもあるが、一般公開されていないものがあれば企画に取り入れる。
- ・横浜市役所の免震レトロフィットのビデオがあるようだ。（野路副委員長より）

(5) その他

①研修ポイントカードの作成について（ブロック支部委員会より資料提出あり）

- ・会員のメリットおよび非会員へのPRとして作成する。
- ・受付を会員と非会員で分ける。
- ・受講料とテキスト代（資料代含む）は、別標記とする。

<意見として>

- ・受講料の高いものに利用するのでは？
→ 全員が利用するとは限らないし、大会主催のものはだいたい2,000円～5,000円のものが多い。
- ・ポイントカードを忘れた場合は？
→ 押印した紙を渡して、あとで添付してもらう方法をとる。
- ・CPDとの関連は？できれば、何ポイントか貯まるとホームページにデータを掲載する等
→ 現在は考えていない。

次回 10月開催を予定。

19～20 年度 第 10 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 企画業務委員会 議事録			
開催日時	平成 20 年 10 月 8 日 (火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭 ○青木委員長・×野路副委員長・×川村副委員長 (委 員) ○臼井・×奥山・○小島・○野口・○新倉・×矢後・○永田・×瀬戸		
1. あいさつ 青木委員長より			
2. 各種報告			
・研修ポイントカード作成について報告			
・「管理建築士講習」に係る手伝い等について 講習会運営については、F A X にてお知らせする			
・前回議事録の確認			
・各部会からの報告			
3. 議 題			
(1)「管理建築士資格取得」講習(みなし講習会)の実施運営等について			
・11/26 パシフィコ横浜 メインホール 申込 950 名			
・人員配置等について			
10/20: 受付 2 名、場内 8 名			
11/17 及び 11/25: 受付 2 名、場内 9 名			
11/26: 受付 8 名、場内 32 名 (不足人数 7 名)			
決定しだい、担当者へ F A X にて連絡する。			
・手伝いの謝金について総財務委員会へ検討を願ったところ要望通り下記となった。			
申込受付業務: 会 員 15,000 円 (交通費別途、税込み、昼食付)			
アルバイト 10,000 円 (手取り、昼食付)			
講習会運営業務: 受付係 半日 8,000 円 (交通費別途、税込み、昼食付)			
会場係 1 日 20,000 円 (交通費別途、税込み、昼食付)			
・法定講習「管理建築士資格取得」講習の今後の日程について			
年 2 回の申込受付 (受付: 12/15～12/25 (土日祭日を除く)、6 月中旬～下旬)			
・申込書の配布方法 (配布部数) を考えていただきたい。初日に集中しないような受付方法を考えて欲しい。			
・			
(2)「建築士定期講習」の実施等について (士会、事務所協会が下請け)			
・年 4 回 (受付 12、3、6、9 月 + 講習)			
・建築士事務所の属する建築士のための定期講習なので、事務所協会主体で実施すべきである。 (会員増強もあるので)			
・受付業務を郵送で行なって欲しい。			
・年間 4 回の内、2 回を事務所協会、2 回を士会で実施する。 (管理建築士講習と受付が重複しないものを行なう)			
・21 年 2～3 月に実施するものについては、名義上の共催で士会に実施していただきたい。			
上記案をもとに士会と協議し、決定する。			
(3)「新規開設建築士事務所」講習会の実施について (確認)			
日時: 平成 20 年 10 月 30 日 (木) 13:00～17:00			
会場: 横浜市技能文化会館 8 F 大会議室			
手伝い: 13:00 に現地集合とした。また、出席者に入会パンフを渡すこと。			

(3) 平成20年「改正建築士法・政省令解説講習会」開催について（士会と共催）

- ・講師の派遣：11/5PM 専務、あと1名出席をお願いしたい。→ 青木委員長とした（11/5PM）
- ・開催方法等の検討
昨年度の士法改正講習会（士会と共催）は、事務所協会が主体で開催したが、11月に管理建築士講習を3回開催することもあり、この講習は士会が主体（受付業務を含む）で開催していただく。
また、講師依頼及び後援依頼等については、士会と事務所協会の両会長名で県建築指導課へ提出することとした。（持参するのは、建築士会）
開催予定案としては、
1 2月3日 or 4日 横浜会場
1 2月9日 or 11日 県央会場 を予定している。 決定次第、士会より連絡がくる。

(4) 21年度事業案の検討

- ①委員会開催 12回
- ②新規開設事務所講習会用のテキスト作成（200部）
- ③業務報酬算定方法の作成及び関連書式の作成
- ④神奈川建築CPD協議会運営費
- ⑤新規開設事務所講習会の実施（2回）
- ⑥各種見学会（3回）
- ⑦建築士定期講習（2回）
- ⑧管理建築士資格取得講習（2回）
- ⑨士法、建築基準法改正講習会（2回）

(5) 建築士事務所キャンペーンへの委員派遣協力について（ブロック支部委員会より）

- ① 日時 平成20年11月 8日（土）～ 9日（日） 10:00～16:00
会場 大和駅西口プロムナード
住所 大和市中央一丁目付近
- ② 日時 平成20年11月15日（土） 10:00～16:00
会場 鎌倉生涯学習センター TEL 0467-25-2030
住所 鎌倉市小町1-10-5

- ・大和会場のお手伝い派遣については、11/8：臼井、永田、小島 ，11/9：青木、新倉 とした。

(6) 見学会の企画について（小島委員より企画あり）

- ・葉山一色海岸周辺の邸宅等の見学（午後）
日時：平成21年 3月14日（土） 13:00～ 集合：JR 逗子駅改札
会費：5,000円（懇親会費含む） 定員：20名
- ・下見を兼ねて移動委員会を実施。 12月13日（土）13:00 JR 逗子駅改札

(7) CPDについて（登録方法および周知について）

- ・三会同の賀詞交歓会開催については、次年度1年間考えて結論を出す。また、そのためのワーキングチームを設立する。次回、10/30開催。
- ・要望書の提出（公共団体、一般市民）、PR文書の作成。（一般の人がわかる内容、例えば、建築士の仕事の内容、存在感のPR等）
また、建築士向けとしては、管理建築士、属する建築士講習の内容を入れては？

(8) その他

- ・要望：管理建築士講習、属する建築士講習があるので、委員の人数を増員して欲しい。

19～20 年度 第 11 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 企画業務委員会 議事録			
開催日時	平成 2 0 年 1 2 月 1 3 日 (土)	会 場	湘南マイホームサービス 逗子支店 他
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭 ○青木委員長・○野路副委員長・×川村副委員長 (委 員) ○臼井・×奥山・○小島・○野口・○新倉・○矢後・○永田・○瀬戸		
1. あいさつ 青木委員長より			
2. 各種報告			
・ 前回議事録の確認			
・ 配布資料の説明			
・ 「管理建築士講習」の実施日 3/2、4/13、5/11 (以降の予定：8/10、9/8、11/2)			
・ 「建築士定期講習」の実施日 2/25 (以降の予定：6/8、12/9)			
・ 各部会からの報告			
(1)CPD 部会：10/30 報告 (第 2 回協議会出席報告)			
・ 公共団体 (神奈川県・横浜市等) との意見交換会の実施について			
・ パンフレットの作成について			
・ 協議会運営費用に交通費も含める。			
・ 前身の「神奈川県建築会議」(三会の会長会議) は、「神奈川県建築 C P D 協議会」の上部組織である。			
(2)業務報酬部会：(社)日事連よりの 1206 号改正案をメールにて送付			
(3)新規部会：なし			
3. 議 題			
(1) 次年度事業及び予算案の修正			
①委員会開催 1 2 回 → 12 名×15 回×2,500 円へ修正			
C P D 協議会出席として、4 名×6 回×1,000 円を追加			
②新規開設事務所講習会用のテキスト作成 (2 0 0 部) 支出 300,000 円			
③業務報酬算定方法の作成及び関連書式の作成			
支出 450,000 円 販売収入 1,500 円×100 冊=150,000 円			
④神奈川建築 C P D 協議会運営費 支出 150,000 円			
⑤新規開設事務所講習会の実施 (2 回)			
収入 3,150 円×120 名=378,000 円 支出 59,000 円×2 回=118,000 円			
⑥各種見学会 (3 回)			
収入 1,000 円×90 名=90,000 円 支出 100,000 円×3 回=300,000 円			
⑦建築士定期講習 (2 回) → ブロック支部委員会へ			
⑧管理建築士資格取得講習 (2 回) → 金額なし、項目のみ			
⑨士法、建築基準法改正講習会 (2 回)			
収入 会員 4,000 円×200 名=800,000 円 一般 6,000 円×300 名=1,800,000 円 計 2,600,000			
支出 100,000 円×2 回=200,000 円			
<意見等として>			
・ 講習会の実施が多すぎるのでは？本来の委員会活動が出来ない。方向性が違うのでは？			
・ 委員の増員または、講習担当の特別委員会の設置が良いのでは？			
・ 講習会 (定期・管理) の運営には、外部委託することも視野に入れて欲しい。(アルバイト等)			

(2) 「新規開設建築士事務所」講習会の実施について (3月)

- ・テキストの内容確認及び増刷 → 増刷する。
内容については、担当部会委員で内容を確認の上、1月に部会を開催し、検討する。

(3) C P Dについて (登録方法および周知について)

- ・12/15 C P D協議会にて、パンフレットの作成を予定している。
- ・設計監理指導委員会企画の「法改正及び法定団体化に伴う建築士の責務について」研修会のC P D申請を普及センターに行う。
- ・C P Dの普及推進について
神事協の会員は、強制加入にしては？例えば、会員名簿にC P D単位を入れては？
→ 底上げが必要。
建築士を持っていない所員にもC P Dを付与しては？
建築士を持っている方と持っていない方で、点に差をつけては？

(4) 見学会の企画について

①葉山 (下見及び案内の作成について)

日時：平成21年 3月14日(土) 13:00～17:00

場所：J R横須賀線 逗子駅東口 集合

- ・募集案内案を作成すること。
- ・今回は、予定していた全てを廻ることが出来なかったが、陽が伸びれば大丈夫では？との意見あり。

(5) その他

- ・管理建築士講習会が大変でネックである。

次回、未定。

19～20 年度 第 12 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 企画業務委員会 議事録			
開催日時	平成 2 1 年 2 月 9 日 (月)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○吉川昭 ○青木委員長・×野路副委員長・○川村副委員長 (委 員) ×臼井・×奥山・○小島・○野口・○新倉・○矢後・○永田・○瀬戸		
1. あいさつ 吉川副会長より			
2. 各種報告 ・「管理建築士講習」の実施日 3/2、4/13、5/11 (8/10、9/8、11/2) 追加受付：2/16～2/24 (2/17 及び土日祭日を除く) ・「建築士定期講習」の実施日 2/25 (今後の実施予定 6/8、12/9) 6/8 実施分の申込書配布：2/25～3/13 受付：3/2～3/13 ・各部会からの報告 (議題にて)			
3. 議 題			
(1) 予算総会の時の講演会の企画について			
表題：「改正建築士法に関する説明会」 日時：平成 2 1 年 3 月 2 3 日 (月) 13:30～15:00 (予定) 会場：横浜市技能文化会館 2 階 多目的ホール 内容：①建築士法改正による重要事項説明に関して ②業務報酬基準告示 1 5 号に関する説明 講師：吉川副会長 対象：会員及び一般 受講料：無料			
ただし、テキスト (重要事項説明のポイント) を持参してもらう。持っていない方については、会員価格で申込み時に支払いをお願いする。			
・案内を作成し、委員長へ確認をお願いする。			
(2) 「新規開設建築士事務所」講習会の実施について			
・テキストの内容確認及び増刷 (200 部) 今回の表紙の色は、うす緑とした。			
日時：平成 2 1 年 3 月 1 0 日 (火) 13:10～16:50 会場：横浜市技能文化会館 8F 8 0 2 大研修室			
・司会：川村副委員長 手伝い：野口、瀬戸、臼井の各委員 挨拶：吉川副会長、青木委員長 (順番は後日打合わせる)			
(3) C P D について (登録方法および周知について)			
・C P D 協議会の出席について報告 次回開催 2 月 1 9 日 (木) 行政向けの P R パンフ作成について 神事協として何を P R すれば良いのか？			
・C P D のプロバイダー登録料について (年間 5 万円か 5,000 円/件) → 5 万円を予算に入れた。			
・神事協会員の C P D 加入率の調査を行っては？ 普及センターの持っているデータを貰えるのか？ → 調査の結果、加入率が多ければ良いが、少ない場合は、増強が必要。			
・C P D を活かせるのは、事務所協会であるので、仕事が受注できるようなものにしたい。 事務所単位の C P D にしたい。 (本来であれば、事務所協会が先頭に立って行わなければならないのだが・・・)			
・C P D の利用の方法としては？ 民間の仕事にも使用できるものにしたい。			

確認申請の時に、ポイントがあれば早めに審査をしてもらえる等のメリットがあれば。
個人の評価なので事務所協会での活用は難しいのでは？

- ・事務所協会として取組む必要があるのか？

参加していれば良いのでは？講習会の単位はもらえるので。
講習等の出席したものがポイントになれば、チャンスが広がるのでは？

(4) 見学会の企画について

第1回「別荘建築見学会 in 葉山」

日時：平成21年 3月14日（土） 13:00～17:00

場所：JR横須賀線 逗子駅東口 集合 雨天決行（受講券に記入する）

雨天の場合は、コース変更あり。

出席者：小島、矢後、野路、磯部を予定し、申込み状況により調整する。

(5) 告示15号に基づく業務報酬基準について

- ・宅建業の方々にPRをする必要がある。（報酬基準、瑕疵担保履行法）

(6) その他

- ・属する建築士の研修等（法定外研修について）
→（社）日事連からの指示を待つと共に、今後検討していく。

次回、未定。

19～20年度 第13回 (社)神奈川県建築士事務所協会 企画業務委員会 議事録			
開催日時	平成21年 4月27日 (月)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○吉川昭 ○青木委員長・○野路副委員長・×川村副委員長 (委 員) ○臼井・○奥山・○小島・○野口・○新倉・○矢後・○永田・○瀬戸		
1. あいさつ 青木委員長、吉川副会長より			
2. 各種報告			
・ 前回議事録の確認			
・ 「管理建築士講習」の実施日 5/11：160名弱（運営は、事務局で対応） 第二期受付：7/1～7/10（土日祭日を除く）実施日：8/10、9/8 第三期受付：11月上旬 実施日：12/9、2/22			
・ 「建築士定期講習」の実施日 6/8			
・ 他団体講習の案内等を配布			
・ 各部会からの報告（議題にて）			
3. 議 題			
(1) 新しい業務報酬基準説明会の開催について			
・ (社)日事連より開催についての依頼があり、下記のような内容で説明会を実施することとした。			
日時：平成21年 6月16日（火） 14:00～16:00（予定）			
会場：横浜市開港記念会館 講堂			
講師：吉川副会長 対象：会員及び所員 定員：400名 受講料：無料			
・ 申込み方法については、申込者に受講番号を付した申込書を返送する方法で行う。 (受付を容易にするため)			
・ 申込者が定員をオーバーした場合は、午前中に開催することで対応する。(講師の吉川副会長了承済)			
・ CPDの申請を行う。(2単位)			
(2) 見学会の反省等について			
・ 別荘建築見学会等については、20名前後が説明もしやすい。			
・ 士会が開催しているが、建築コンクールの受賞作品巡りも良いのでは？			
・ 今後は、参加人数にかかわらず定期的に開催を企画する。(いずれ定着するのでは？)			
・ 大成建設(株)技術研究所：受入OK 見学できる施設のリストをもらうこと。			
(3) 法定外研修の内容等について			
・ 意匠事務所向けの構造、設備の研修			
・ 重要事項説明の研修			
・ 工事監理の研修（RC造編、S造編、木造編）			
・ 会計指針等の研修			
・ 法改正関係の研修			
・ 属する建築士に対する責任について（契約内容等への責務）			
以上、第4回議事録より抜粋。			
・ 工事監理ガイドラインについて			
・ 瑕疵担保履行法の検査側からみた内容（早期実施）			
・ 木造の耐震改修の技術的な内容 → 木造耐震診断業務部会に打診可			
・ 定期報告、検査の実務者研修 実践編（調査の方法等） 設備機器の貸与			
・ 建築士事務所の業務について（全体の業務内容）			
以上のような案が出された。			
・ 時間的な制約は、今のところない。			
・ (社)日事連としてのスタンスも今はない。			

- ・法定外研修としての認可？については、単位会 → (社)日事連、(社)日事連 → 単位会 の両方向が考えられる。

(4) 新入会員セミナー（仮称）実施について

- ・(社)日事連より、新入会員及び入会希望者に対し、法定団体としての建築士事務所協会の社会的意義及び役割等の法の周知、また建築士事務所憲章、定款・倫理規程等により、会員になることの意義を貴会役員や有識者にご講演いただき、理解していただくための標記セミナーの実施は、会員の資質の向上に有益であると考え、開催の検討を行って欲しいとの依頼があった。
- ・企画運営については、企画業務委員会がおこなう。
講師等については、他の委員会にお願いする。(定款、憲章：総財務 等)
- ・年2回(4月、10月開催) 会費：無料 30～40名程度
会場：神事協会議室にて(会員に事務所を知ってもらうことも重要なため)
- ・事務所協会のPRが大事(意識が変わってきている)
- ・建築士事務所憲章が変更(平成20年5月)になった。今後の新入会員については、誓約書を提出していただくようになる。(既存会員は、誓約したものとみなす)
- ・新規開設建築士事務所講習会と一緒に行っては？
→ スタンスが違うので別々の方が良い。

(5) 告示15号に基づく業務報酬基準について

- ・500㎡以下のものについて研究、作成する。
- ・東京会で作成されるものを参考にしては？
- ・官公庁関係は、この告示を知っているのか、疑問である。
- ・重要なものなので、今後も継続して議題とする。

(6) CPDについて

①登録方法の周知等について

- ・プロバイダー登録は、各単位会で行う。登録料については、申請プログラム数により異なるが、上限は5万円であり、5千円×プログラム数でも可。ただし、年度の2月の時点で料金の少ない方を選択できる。
- ・登録料が4,000円になった。(初年度手数料 1,000円＋データ管理料 3,000円)
証明書の発行手数料は変更なし。(500円×人数)
- ・周知を再度行う必要がある。

②提案書(案)について

- ・提案書ではなく、要望書に修正する。
- ・建築家という表現は、法律用語ではないので削除すること。
- ・継続して要望するのは大事だが、本質の自己研鑽の精神を浸透させるのが大変重要である。

③CPD協議会について

- ・委員会の担当者が出席しているが、今後は担当副会長も出席する予定

(7) その他

- ・神奈川県地球温暖化対策推進条例(案)について(情報提供)